

令和7年度 阪神北県民局主要施策（案）

「コ・クリエーション（共創）」による、
地域のさらなる活力と豊かな暮らしの創出



阪神北県民局

目次

重点事業 次代につなぐ地域の魅力・活力の創出

- I 万博と連動した地域の魅力向上01
- II 地域産業の創出・育成04

主要事業1 地域のにぎわいと元気づくり

－にぎわいのあるまち－

- I 美味しい「食」と多彩な「農」の創出06
- II まちなかのにぎわい創出08

主要事業2 地域の魅力を活かしたまち、ひとづくり

－自然、歴史、文化が息づくまち、人を育てるまち－

- I 北摂里山博物館（地域まるごとミュージアム）構想の推進09
- II 芸術文化が息づくまちづくり11

主要事業3 多様性のある持続可能な地域づくり

－自分らしいスタイルが実現できるまち－ －みんながつながるやさしいまち－

- I 自分らしいスタイルが実現できるまちづくり12
- II 多様な人が住みやすいまちづくり13
- III 持続可能な暮らしの実現14
- IV 地元産業の人材確保等支援15
- 令和7年度阪神北県民局主要事業一覧16



I 万博と連動した地域の魅力向上

予算：4,000千円

新

1

万博・アフター万博の 地域資源を活用した魅力発信

【公民連携・万博枠】

「アフター万博」を見据え、若者・Z世代による外からの視点を取り入れながら阪神北地域の魅力をPRし、認知度アップに取り組む。

01

学生による阪神北地域魅力発信事業

設定した3つのテーマで、県内の大学生等が「若者目線」の活動内容を提案し、ひょうごフィールドパビリオン（ひょうごFP）プレイヤー等とも連携しながら、情報を発信。

- 時期：令和7年7～11月頃
- テーマ案：里山、文化、食と農



ひょうごFPでの陶芸体験の様子▶

02

阪神北地域の魅力アップ事業 検討プロジェクトチームの運営

アフター万博の阪神北地域のさらなる魅力アップや令和8年度以降の取組に関する意見交換を実施。

- 会議メンバー：
ひょうごFPプレイヤー、観光協会等、
商工会議所・商工会等、有識者、行政等

担当：県民躍動室（0797-83-3136）

予算：2,000千円

新

2

アフター万博に向けた ひょうご北摂観光プロモーション事業

【公民連携・万博枠】

ひょうごFPなどを含めた阪神北地域の魅力が伝わるプロモーション動画を制作し、インバウンドのひょうご北摂地域への来訪を促進。

01

インバウンド向けプロモーション動画の制作

ひょうご北摂地域のオンリーワンの魅力やひょうごFPの地元根付いた体験などによる本物感等を伝え、インバウンドの誘客に結びつけるプロモーション動画を英語で制作。

- テーマ別に3本（15～30秒/本）
- テーマ案：里山、食と文化、温泉、アニメツーリズムなど

02

広報発信

- 海外の旅行博・プロモーション事業等での発信
- YouTube投稿
- 各種イベントでの放映
- HP、SNS等で発信

動画イメージ▶



担当：県民躍動室（0797-83-3158）



1 万博と連動した地域の魅力向上

予算：9,000千円 **拡**

3 ひょうご北摂・観光魅力発信事業

万博を機に国内外からの観光客を阪神北地域に呼び込むため、当地域の魅力ある観光資源をPR。
また、世間のニーズに応えた新たな観光資源の打ち出しを行うべく、観光スポットの掘り起こしを実施。

01 ひょうご北摂魅力いっぱいフェア

- 大阪駅周辺イベントスペース
阪神北地域の特産品を販売し、観光情報を発信。
時期：令和7年10月～11月 計2日
- 大阪国際空港（伊丹空港）「INFORMATION ひょうご・関西」
パンフレットの配布やポスターの掲示等により、観光情報を発信。
時期：令和7年12月～令和8年1月 計2日



ひょうご北摂魅力いっぱいフェア▶

02 ルートマップ「ひょうご北摂きらっとまち歩き」の作成

まちなかの散策スポットを紹介するルートマップを作成。
インバウンドの誘客促進のため、英語版もあわせて作成。

03 ひょうご北摂NEXTスポット発掘コンテスト **新**

有名スポットではなく、新規性・独創性の高い管内市町のいちおしスポットを一般の方から広く募集。
テーマ毎に入賞作品を選定し、入賞したスポットの中から「ひょうご北摂きらっとまち歩き」に掲載。

担当：県民躍動室（0797-83-3158）

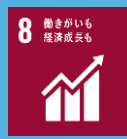
予算：2,000千円 **新**

4 阪神北☆夢づくり応援事業

「万博・アフター万博の阪神北地域の交流促進支援」枠の新設 **【公民連携・万博枠】**

地域資源を活用した地域課題の解決や内外の交流促進など、自発的に取り組む活動団体のスタートアップ事業として実施している「阪神北☆夢づくり応援事業」を拡充し、ひょうごFP等を活用して交流の促進を図るプログラムを実施する団体を支援。

担当：県民躍動室（0797-83-3136）



I 万博と連動した地域の魅力向上

予算：2,000千円 **拡**

5 公民連携による阪神北SDGsプロジェクト 【公民連携・万博枠】

阪神地域のテーマである「共創（コ・クリエーション）」や、創造的再利用「アップサイクル」などの新しい取組を推進するため、学校・企業・団体・行政等の主体が参画するネットワーク会議を拡大し、万博や「ひょうごSDGs WEEK」などの機会を捉えて発信。

01 SDGsサステナブルチャレンジ

- 阪神地域SDGsネットワーク会議
多様な主体が参画し、課題等の情報共有や意見交換を実施。
- SDGs実践活動の実施
県民局若手職員チームと学生が中心となり、家庭で不用となった子ども用品のリユースやフードドライブ、食の循環の取組など、様々な連携事業を展開。
- 阪神地域SDGsネットワーク会議+（プラス）**新**
SDGsに取り組む団体・企業等や地域住民にも参加を呼びかけ、ネットワークから生まれた取組等を紹介し、参加者同士が交流を図ることで、地域でのSDGsの輪を拡大。



▲第1回ネットワーク会議



▲リユースプロジェクト

02 公民連携アップサイクルチャレンジ

- アップサイクル体験イベント
阪神産黒大豆枝豆の規格外品を使用した加工品の紹介・試食や、黒大豆枝豆さやもぎ体験等を通じて、アップサイクルの価値を実感してもらえるイベントを実施。
- 大学生と連携したアップサイクルの取組支援 **新**
大学、学生団体、管内農家と連携し、阪神産野菜・果物等の規格外品や廃棄部位を活用したアップサイクルの取組を推進し、SNS等を通じて広く発信。



▲阪神産黒大豆枝豆規格外品を利用したコロッケ

II 地域産業の創出・育成

予算：760千円

新

1 阪神北創業&ベンチャー創出・育成支援事業

令和7年4月に関西学院大学が三田市内に開設するインキュベーション施設（Spark Base）との連携を図り、新たな企業や新事業の創出を促進するため、支援機関による連携会議を開催するとともに、阪神北地域の特性を踏まえ、ローカル・ゼブラ企業（社会課題解決型企業）の創出やものづくり企業に対する支援を強化。



◀KSC Spark Base

01 ローカル・ゼブラ企業 創出支援セミナー

- 時期：令和7年11月（予定）
- 場所：Spark Base
（関西学院大学神戸三田キャンパス）

02 ものづくり企業 産学連携セミナー

- 時期：令和7年12月（予定）
- 場所：伊丹市内

03 起業・創業等 阪神北支援機関連携会議

- 開催回数：年2回
- 参加機関：市町、商工会議所、商工会、ひょうご産業活性化センター、新産業研究機構、金融機関、大学 等

2 阪神成長分野参入促進事業

阪神南県民センターとの連携事業

持続可能な地域産業を確立するため、阪神地域の企業の成長産業分野（半導体関連）における情報発信力・技術力の向上を図るとともに、同分野への参入を促進。

- 成長分野サポート活動
- 成長分野参入促進セミナーの開催

予算：2,500千円
（うち阪神北:833千円）

新

II 地域産業の創出・育成

3 阪神ものづくり価値創造チャレンジ事業【地域創生枠】

予算：10,800千円
(うち阪神北:3,600千円)

新

阪神南県民センターとの連携事業

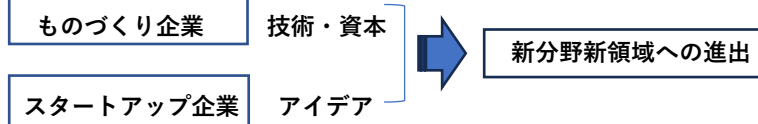
阪神地域に集積する高い技術力を有するものづくり企業の競争力を高めるため、スタートアップ企業等が抱える技術的課題の解決に向け協業する機会を創出し、異分野・新領域への進出を促進。

目的

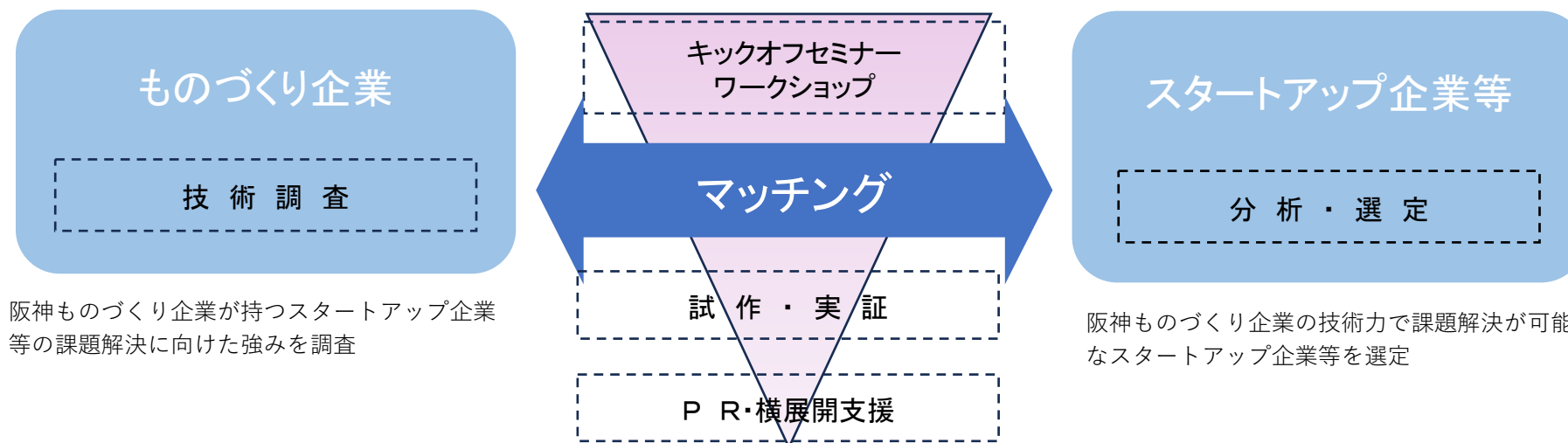
●中小企業の経営基盤強化

経営環境変化への柔軟な対応

●新たな価値の創造

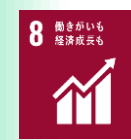


事業内容



阪神ものづくり企業が持つスタートアップ企業等の課題解決に向けた強みを調査

阪神ものづくり企業の技術力で課題解決が可能なスタートアップ企業等を選定



I 美味しい「食」と多彩な「農」の創出

予算：7,544千円 **拡**

1

阪神アグリパーク構想の推進

阪神地域の多様な「農」や「食」に関わる活動拠点をアトラクションとし、地域全体をテーマパークと見立て、農業者、事業者（食関連事業者、観光業者など）、県民（消費者）が連携し、都市農業及び都市近郊農業の魅力アップを図る「阪神アグリパーク構想」を推進。

01

阪神産農産物パワーアッププロジェクト

- 阪神有機農業推進事業 **新** 予算：490千円
阪神内での販路確保や新技術の導入等を図る有機農業者を支援。
- 都市農業応援事業
都市農業の地位向上を図るため、軒先販売等を支援。
- 次世代の担い手育成
 - 農業系高校生等のインターンシップへの支援
 - 高校生等への農業の魅力PR
 - 新規就農者講座の実施
 - 特産品栽培技術継承への支援
- 「阪神産黒大豆枝豆」のブランド化と食育を通じた需要拡大
 - 黒大豆枝豆の品質向上と生産技術の確立
 - さやもぎ体験と体験施設等のPR用パンフレットの作成



◀ 阪神産黒大豆枝豆「六甲黒ゆたか」出荷解禁日（R6.7.6）

02

「阪神アグリな100」発信プロジェクト

- 阪神アグリパーク構想推進協議会の開催
- 阪神アグリパークポータルサイトによる情報発信
- 「ひょうご都市農業支援センター」での企画展・イベント

03

阪神農業者×事業者マッチングプロジェクト

農業者と事業者の連携による阪神産農畜林産物の販売促進と農福連携による加工品等の開発支援。

04

「メイドin阪神」発信プロジェクト

- 「メイド in 阪神」応援店制度の普及拡大
- 「阪神アグリパークモバイルスタンプラリー」の開催



阪神アグリパークモバイルスタンプラリー▶

担当：阪神農林振興事務所（079-562-8915）

I 美味しい「食」と多彩な「農」の創出

予算：500千円

新

2 スマート農業の実現に向けた 農業生産基盤の省力化技術導入支援

今後のほ場整備計画を検討するにあたって、スマート農業の現状に触れるための先進地視察等を実施。

● 先進地現地視察研修の実施

自然圧パイプライン・自動給水栓、管排水路などの用排水施設、ほ場の大区画化と併せた畦畔管理省力化などの先進地視察研修を実施。

● 新技術説明研修の開催

自動給水栓などの新技術開発メーカーによる説明会等を開催し、基盤整備事業計画時における新技術導入に向け推進。



▲先進地現地視察研修 (加西市R6.11.15)

3 植木産地の復興支援

予算：1,134千円

平成24年に発生したウメ輪紋病からの植木産地復興を支援。

● 緑育の推進

- 接木発祥の地である宝塚市内の小学生等を対象にした接木講習会を開催
- 市民啓発用PR冊子の作成

● 南京桃等の早期復興支援

- 技術紹介用プロモーション動画の制作
- ふるさと納税返礼品としての販売支援



▲小学生を対象にした接木講習会 (宝塚市R6.12.6)

予算：300千円

新

4 地域の宝！ 「山田錦」ブランド力向上推進事業

北播磨県民局・神戸県民センターとの連携事業

山田錦の担い手・後継者の育成・確保とブランド力の向上とシビックプライド醸成を図る。

- 北播磨「山田錦」語り部養成講座の開催等
- 語り部による出前授業、講習会の実施
- 日本農業遺産認定手続き等
- 世界農業遺産申請に向けた調査・検討
- 日本農業遺産認定記念シンポジウム開催
- 農業遺産認定等のPR活動

担当：阪神農林振興事務所 (079-562-8915)

II まちなかのにぎわい創出

予算：10,731千円

1 阪神北地域の広報活動の推進

阪神北地域の観光やイベント情報をタイムリーに発信し、県民に直接届き、知ってもらえる広報を行うため、SNSやイベントへのPRブース出展、地域エフエムによる放送など、多様な広報媒体等を活用した取組を強化。

01 多角的な阪神北地域の魅力発信

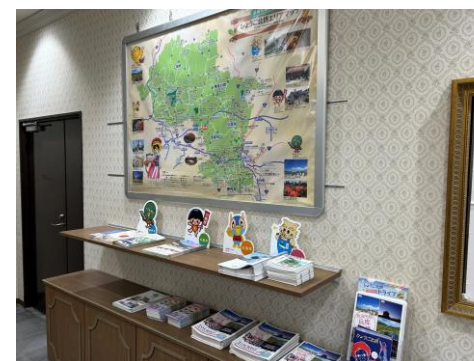
- イベント出展による阪神北地域の観光・イベント情報のPR
ITAMI GREENJAMをはじめとする地域内イベントでのブース出展。
- SNSの活用によるタイムリーな情報発信
県民局SNS (X、Instagram) について、各所属広報担当、若手職員を中心とした広報検討会を設置。
- 地域エフエムの活用
エフエム宝塚に毎月1回職員が生出演し、県民局施策をPR。県民局HPにアーカイブを公開し、視聴機会増加に寄与。
- 阪神北ガイドマップの作成
若者・Z世代をターゲットにした内容に刷新。



▲ITAMI GREENJAM'24 (伊丹市昆陽池公園)

02 新名神高速道路宝塚北サービスエリアを活用した広報

エリア内有数の集客数 (216万人/年：R5年度阪神北エリア2位) を誇る宝塚北サービスエリアのフリーラウンジを活用し、ドライバーや観光客へ向け、ポスターやチラシで効果的にエリア内のひょうごFPの情報や観光情報を発信。



◀宝塚北SAフリーラウンジ

担当：総務企画室 (0797-83-3115)

北摂里山博物館

(地域まるごとミュージアム) 構想の推進

歴史や文化、生物多様性などさまざまな魅力にあふれ、日本一とも称される北摂の里山。その一つひとつを自然の展示物に見立てた「北摂里山博物館」として発信し、里山の保全と利活用を図り、地域の活性化に取り組む。



予算：22,775千円

1 里山資源を活用した環境学習・環境創生

01 北摂里山大学

育む

北摂の里山地域一帯での実習を中心としたプログラムを通じて、里山管理、生物多様性、環境、歴史・文化などを興味深く学ぶことができる市民大学講座を開講し、北摂里山の保全や地域の活性化に取り組む人材を育成。

02 こども北摂里山探検隊

育む

小中学生が五感を通じて里山への理解や愛着を深めるため、北摂里山をフィールドに昆虫や植物などの観察、炭焼き・木工体験等を実施。



こども北摂里山探検隊▶

03 北摂里山魅力づくり応援事業

守る

里山の保全と利活用等を促進するため、北摂里山をフィールドに活動する団体が行う里山整備活動等を支援。

- 対象団体：阪神北地域内で活動している団体
- 助成金額：上限20万円



▲里山整備活動



北摂里山博物館

(地域まるごとミュージアム) 構想の推進

予算：4,489千円

拡

2 ひょうご北摂の里山を活用した地域振興イベントの開催

都市と自然がバランス良く調和する地域特性を活かし、里山地域に人を呼び込むためのイベントを実施することで、ひょうご北摂地域の魅力をPRし、関係人口・交流人口の増加による地域活性化を推進。

01 ひょうご北摂里山ライド2025

活かす

変化のある風景と地形、起伏に富んだ約90kmのルートで、ひょうご北摂の里山の魅力を体感するサイクルイベントを開催。

- 時期：令和7年10月下旬（予定）
- 募集人員：100人 ※18歳以上のみ
- 参加費：8,000円
- 形式：5人1組がガイドライダーと走るグループライド方式（タイムを競うものではない）



▲スタート地点の様子



▲エイド(休憩所)の様子

02 ~地元スポットをまわって得点を競おう！~ ひょうご北摂里山ロゲイニング大会

新 活かす

里山を中心とした複数の市町をまたぐエリアでフォトロゲイニング大会を実施。

※フォトロゲイニングとは、原則徒歩やランニングを手段として、地図をもとに時間内にチェックポイントの得点を集めるスポーツ

- 時期：令和7年10月上旬（予定）

03 ひょうご北摂の里山を楽しむ30DAYS

新 活かす

「里山」をテーマとした関連イベントを、リレーイベントとして県や関係団体が集中して開催し、統一的に広報を展開。

- 時期：令和7年10月
- 内容：マルシェ、シンポジウム、子ども向けイベントなど

II 芸術文化が息づくまちづくり

1 “こころ豊かにのびよう！のぼそう！ひょうごっ子” 宝塚フォーラムの開催

青少年が夢を持ち、夢に向かって努力することの大切さを家族で一緒に考えるとともに、阪神北地域が誇る舞台芸術である宝塚歌劇を家族で親しむ機会を提供。

- 時期：令和8年2月の日曜日（予定）
- 対象：県内在住・在学の青少年とその保護者2,500人
- 場所：宝塚大劇場

予算：2,500千円

2 芸術活動による有馬富士公園の活性化

県立有馬富士公園休養ゾーン「新宮晋 風のミュージアム」において、芸術や表現活動の魅力を伝えるワークショップやイベントの開催を支援し、公園を活性化。



▲ミュージカル「風のサンダリーノ」



▲ワークショップ「落書きウォール」

担当：宝塚土木事務所（0797-83-3178）

予算：4,521千円



宝塚大劇場▶

担当：県民躍動室（0797-83-3138）

3 Discover阪神北 ～歴史・文化の再発見体験～

阪神北地域に息づく文化や歴史など豊かな地域資源を守り継承するため、専門家の監修のもと名所旧跡を巡る動画を作成・発信し、次世代を担う若者が歴史文化を学び地域を訪れる機会の創出。

- 若者の視点を活かした動画作成・発信
県民局の若手職員が中心となり、職員自らが各市町の旧跡等を巡り撮影・編集した短編動画をシリーズ化して発信。
- 歴史文化の専門家による監修・解説
田辺真人氏など地域の歴史に詳しい専門家の協力により企画。



▲旧九鬼家住宅（三田市）



▲青木間歩（猪名川町）

担当：総務企画室（0797-83-3115）

新

I 自分らしいスタイルが実現できるまちづくり

1 「ひょうご北摂ライフ」魅力発信等による移住・定住促進

ひょうご北摂地域への移住・定住を推進するため、ポータルサイトやInstagramによる地域の魅力の発信や、移住促進イベントの開催等を、本庁や市町と連携のうえ実施。

予算：581千円

01 「ココシルひょうご北摂ライフ」ポータルサイト

〔本庁予算〕

ひょうご北摂の良好な住環境、豊かな自然、生活利便性など暮らしの魅力や市町の移住支援情報等を発信。

02 「ひょうご北摂」Instagram

イベント情報等、地域を訪れたい最新情報を発信。



▲ココシルひょうご北摂ライフ



▲ひょうご北摂Instagram

担当：県民躍動室（0797-83-3134）

2 移住・定住の促進による空家対策及び住宅団地再生の推進

移住・定住の促進により空家対策及び住宅団地再生を推進するため、各市町及び県民局が緊密に情報共有してそれぞれの取組を推進する「空家対策及び住宅団地再生連絡会議(R6設置)」を運営。

01 空家対策及び住宅団地再生連絡会議の運営

- 活動
 - 関係機関での情報の共有
 - 関連団体との情報交換及び連携
 - 先進事例の調査研究
 - 支援制度の普及啓発及び促進
- 関係機関
 - 市町：移住等担当部署、空家等担当部署
 - 県民局：県民躍動室、土木事務所

02 住宅団地再生の推進

予算：5,131千円

〔本庁予算〕

住宅団地の再生を推進するため、商業施設等の空き区画活用のための支援事業により、空き区画への新規出店や子育て施設等の設置を市町（公社）とともに支援。

担当：宝塚土木事務所（0797-83-3212）

II 多様な人が住みやすいまちづくり

予算：4,049千円

1 “きらっと☆オンリーワン”製品の販売促進

管内の障害者就労施設で作られた自主生産品を販売する「きらっと☆オンリーワンショップ」の開設やバザールの実施により、自主生産品の販売拡大、接客力の向上を図るとともに、県民と触れ合う機会を通じて障害者に対する理解と認識を深め、交流の拡大。

01 “きらっと☆オンリーワン”ショップの開設

- 販売場所：阪神健康交流センター
(宝塚健康福祉事務所庁舎内)
- 販売日時：月曜～金曜 11:30～13:00
- 販売品目：菓子、弁当、パン、雑貨等



◀“きらっと☆オンリーワン”ショップ▲

03 “きらっと☆オンリーワン”商品カタログの作成

ショップやバザール等での店舗販売のほか、参加施設の商品リストをカタログに掲載するなどしてPRを強化し、カタログによる注文販売もできるようにして、さらなる販売を促進。



商品カタログ2024年版▶

02 “きらっと☆オンリーワン”バザール 各種イベントへの出店・コラボ企画の実施

“きらっと☆オンリーワン”製品の販売促進を図るため、管内大型商業施設等でバザールを開催するほか、各種イベントへの出店、コラボ企画を実施。



“きらっと☆オンリーワン”バザール▶

(令和6年度開催実績)

時期	行事・イベント名
5月	西猪名公園子どもの日“きらっと☆オンリーワン”マルシェ
6月	“きらっと☆オンリーワン”バザールinキセラ川西 (川西市)
8月	“きらっと☆オンリーワン”バザールinフローラ88 (三田市)
10月	ひょうご都市農業支援センター農福連携展マルシェ
10月	西猪名公園まつり“きらっと☆オンリーワン”マルシェ
12月	“きらっと☆オンリーワン”ふれ愛バザールin宝塚総合庁舎
12月	“きらっと☆オンリーワン”Xmasバザールinアピアさかせがわ (宝塚市)
3月	“きらっと☆オンリーワン”バザールinオアシスタウン伊丹 (伊丹市)

担当：宝塚健康福祉事務所 (0797-61-5176)

III 持続可能な暮らしの実現

予算：3,038千円 **拡**

1 阪神北公民連携スキルアップセミナー

行政、地域活動団体、学生等の公民連携を深めながら、地域課題の解決を図る報告・交流会を実施するとともに、活動団体同士の交流・ネットワークの充実・強化と地域住民の参画による新たな活動への発展につなげるシンポジウムを開催。

● 報告・交流会（2回）

地域活動を行う人材や団体の発掘、活動のスキルアップ、多様なステークホルダー同士のつながりを支援するための報告・交流会を実施。

● シンポジウム（1回） **新**

交流・ネットワークづくりに見識を有する著名人を招き、活動団体同士の交流・ネットワークの充実・強化と地域住民の参画による新たな活動への発展につなげるシンポジウムを開催。



▲阪神北公民連携スキルアップセミナー

担当：県民躍動室（0797-83-3136）

予算：6,458千円

2 阪神都市圏における公共交通の利用促進

人口減少の加速化やコロナ禍により影響を受けた阪神間の公共交通について、県民への意識啓発を行うとともに、モビリティ・マネジメント※（MM）に取り組み、多様な交通手段をかしこく利用する暮らしを促進。

※一人ひとりのモビリティ（移動）が、過度な自動車交通から公共交通・自転車等を適切に利用する方向へ自発的に変化を促すコミュニケーション施策を中心とした交通施策。

01 交通まちづくりMM

● 「阪神都市圏公共交通利用促進会議」の開催

MMの方向性について、学識経験者や市町などを交え、情報共有や意見交換を行うことで、各自の取組を促進。

● MM事業補助

市町及び県民の意識向上を図るため、市町が実施するMM関連事業費の1/2を補助。

02 バス活性化MM

● 「阪神地域えきバスまっぷ。」の発行

バス利用の利便性向上を目的に、バス事業各社および市町と連携し、印刷物を発行・配布。

担当：宝塚土木事務所（0797-83-3178）

IV 地元産業の人材確保等支援

予算：952千円

新

1 阪神北人手不足対策支援事業

管内の中小企業が深刻化する人手不足に対応するため、業務の効率化・省力化や副業人材・外国人人材の活用等の方策を検討するセミナーを開催。

● 総合セミナーの開催

人手不足の課題に対応するための様々な方策について総合的に学ぶセミナーを実施。

- 時 期：令和7年9月（予定）
- 対象者：阪神北県民局管内の中小企業
- 場 所：伊丹市内
- 内 容：DXによる業務の効率化と生産性向上に向けた省力化投資への取組
副業・兼業人材、外国人人材の活用
雇用や省力化に関する補助金・助成金情報
個別相談ブースの設置

予算：2,152千円
(うち阪神北:675千円)

2 若者ものづくり人材確保支援事業

阪神南県民センターとの連携事業

阪神南県民センターと連携し、阪神地域ものづくり企業への就職を促進するため、高校生や大学生がものづくりの現場に触れる機会を提供。

01 産業用ロボット見学会

阪神地域の高校生に、ロボット作業デモンストレーションの見学や製造現場の見学を行う「ロボット見学会」を実施。



▲ロボット見学会

02 企業見学バスツアー

阪神間の企業への就職を希望する阪神地域の高校と県内及び近隣府県の大学生を対象に、貸切バスによる製造現場見学ツアーを実施。



企業見学バスツアー▶

重点事業

予算：24,193千円

次代につなぐ地域の魅力・活力の創出

I 万博と連動した地域の魅力向上

- (新) 万博・アフター万博の地域資源を活用した魅力発信
- (新) アフター万博に向けたひょうご北摂観光プロモーション事業
- (拡) ひょうご北摂・観光魅力発信事業
- (新) 阪神北☆夢づくり応援事業
「万博・アフター万博の阪神北地域の交流促進支援」枠の新設
- (拡) 公民連携による「阪神北SDGsプロジェクト」

II 地域産業の創出・育成

- (新) 阪神北創業&ベンチャー創出・育成支援事業
- (新) 阪神成長分野参入促進事業
- (新) 阪神ものづくり価値創造チャレンジ事業

予算額 104,006千円

うち公民連携・万博枠 10,000千円
地域創生枠 3,600千円

※R6当初予算 91,300千円

主要事業1

予算：20,209千円

地域のにぎわいと元気づくり

－にぎわいのあるまち－

I 美味しい「食」と多彩な「農」の創出

- (拡) 阪神アグリパーク構想の推進
- (新) スマート農業の実現に向けた農業生産基盤の省力化技術導入支援
 - 植木産地の復興支援
- (新) 地域の宝！「山田錦」ブランド向上推進事業

II まちなかのにぎわい創出

- 阪神北地域の広報活動の推進
- (新) 万博・アフター万博の地域資源を活用した魅力発信（※再掲）
- (新) アフター万博に向けたひょうご北摂観光プロモーション事業（※再掲）
- (拡) ひょうご北摂・観光魅力発信事業（※再掲）

III 地域を牽引する成長産業の育成

- (新) 阪神成長分野参入促進事業（※再掲）
- (新) 阪神ものづくり価値創造チャレンジ事業（※再掲）

主要事業2

予算：40,791千円

地域の魅力を活かしたまち、ひとづくり

－自然、歴史、文化が息づくまち、人を育てるまち－

I 北摂里山博物館

（地域まるごとミュージアム）構想の推進

- 里山資源を活用した環境学習・環境創生
- ひょうご北摂里山サイクルツーリズムの推進
- ⑨ • ひょうご北摂の里山を活用した地域振興イベントの開催
- ナラ枯れ対策事業
- 持続可能な北摂里山林育成事業
- 廃棄物不適正処理対策の推進
- 宝塚北部県有環境林の利活用

II 芸術文化が息づくまち

- “こころ豊かにのびよう！のばそう！ひょうごっ子”宝塚フォーラムの開催
- 芸術活動による有馬富士公園の活性化
- ⑨ • Discover阪神北 ～歴史・文化の再発見体験～

主要事業3

予算：18,813千円

多様性のある持続可能な地域づくり

－自分らしいスタイルが実現できるまち－

－みんながつながるやさしいまち－

I 自分らしいスタイルが実現できるまちづくり

- 「ひょうご北摂ライフ」魅力発信等による移住・定住促進〔本庁執行〕
- 移住・定住の促進による空家対策及び住宅団地再生の推進〔本庁執行〕

II 多様な人が住みやすいまちづくり

- “きらっと☆オンリーワン”製品の販売促進
- 阪神北地域障害者就労支援事業
- 高度医療等連携推進事業

III 持続可能な暮らしの実現

- ⑨ • 公民連携による「阪神北SDGsプロジェクト」（※再掲）
- ⑨ • 阪神北公民連携スキルアップセミナー
- 阪神都市圏における公共交通の利用促進
- 阪神北☆夢づくり応援事業
- ⑨ • 阪神北☆夢づくり応援事業「万博・アフター万博の阪神北地域の交流促進支援」枠の新設（※再掲）
- 地域づくり活動表彰式事業
- 地域防災力の向上

IV 地元産業の人材確保等支援

- ⑨ • 阪神北人手不足対策支援事業
- 若者ものづくり人材確保支援事業
- ⑨ • 阪神北創業&ベンチャー創出・育成支援事業（※再掲）
- 阪神アグリパーク構想の推進（※再掲）
- 阪神産農産物パワーアッププロジェクト（次世代の担い手育成）



兵庫県
阪神北県民局